

農場等管理業務処理要領の取扱いについて

◎平日用

○ビニールハウス等管理業務（夏期間４月～９月）

No. 1

業 務 場 所	業 務 内 容	作 業 手 順	作 業 回 数 ・ 留 意 点 等
各ビニールハウス	・ 灌水	・ 各ビニールハウス内の草花等に水をやる。	・ 毎朝８時00分頃までに完了するように行う。 ・ 灌水は鉢縁から行い、葉上灌水は行わない。
	・ 換気及び温度管理	・ ハウス内の温度が25℃を超えた場合、換気扇及び側窓等の開閉を行い、温度を調節する。	・ 午前中１回、午後２回、各ビニールハウスを巡回し、換気の状態と温度を点検した上で、必要に応じて、温度を調節する。 ・ 次の時間帯の温度を記録する。 7時頃、12時頃、16時頃
	・ 農機具の整備及び管理	・ 農機具の適正な整備管理を行う。	・ 適宜行う。
	・ 栽培管理 ・ 除草（ハウス内及び周辺）	・ 作物の生育に応じた栽培管理を行う。 ・ 収穫等の業務を行う。 ・ ハウス内の雑草を除去する。 ・ 外は草刈り機等により草丈10cm以内を目安に管理する。 ・ 刈り取った草は、所定の場所に廃棄する。 ・ 予め指定された場所について除草剤を散布する。	・ 適宜行う。 ・ 適宜行う。 ・ 除草剤の散布は、除草効果の状況を見ながら適宜行う。 ★作業箇所：別紙７参照
	・ 病虫害防除 ・ 草花運搬	・ 予め指定された鉢花等に指定された薬剤で防除する。 ・ 販売等用の草花を指示された場所へ運搬する。	・ 適宜行う ☆草花運搬場所：別紙６参照
	・ 通路清掃	・ 通路は常時清掃する	・ 適宜行う
	・ 施設・設備の点検	・ 業務終了前に施設、設備に異常がないかを確認し、異常を発見したときは、直ちに業務担当員に連絡するとともに、業務日誌に記録する。	・ 点検は、16時30分から17時00分の間で行う。
畑（苗畑、野菜畑）	・ 除草（畑内及び周辺） ・ 栽培管理 ・ 病虫害防除 ・ 収穫 ・ 耕起・整地・培土 ・ 作物、野菜等収穫 ・ トラクター等作業 運搬	・ 畑内の雑草を除去する。除去した草は、所定の場所に廃棄する。 ・ 畑作物の生育に応じた栽培管理を行う。 ・ 予め指定された畑に指定された薬剤で防除する。 ・ 作物、野菜等の収穫を行い、収穫完了後の農地を耕起する。 ・ 収穫した作物、野菜を指示された場所へ運搬する。 ・ 堆肥を堆肥舎から指示された場所へ移動する。 ・ 各作業について予め指示のある場合はトラクター等による作業を行う。	・ 適宜行う。 ☆作物・野菜運搬場所：別紙６参照 ★作業箇所：別紙７参照
水田	・ 除草（あぜ及び周辺） ・ 栽培管理 ・ 病虫害防除 ・ 耕起・しろかき ・ 稲収穫・運搬 ・ トラクター等作業	・ 草刈り機等を使用し、草丈10cm以内を目安に管理する。刈取った草は、所定の場所に廃棄し、予め指定された場所について除草剤を散布する。 ・ 水稻の生育に応じた栽培管理を行う。（収穫等の業務を行う） ・ 予め指定された水田に指定された薬剤で防除する。 ・ 稲刈り後の水田を耕起する。 ・ 刈り取った稲を指示された場所へ運搬する。 ・ 各作業について予め指示のある場合はトラクター等による作業を行う。	・ 除草剤の散布は、除草効果の状況を見ながら適宜行う。 ・ 適宜行う ・ 適宜行う ☆稲運搬場所：別紙６参照 ★作業箇所：別紙７参照
上記農場	・ 見回り	・ 農場等に異常がないかを見回りし、異常を発見したときは、直ちに担当教員に連絡するとともに、業務日誌に記録する。	・ 11時30分から12時00分の間及び除草等の業務がないときに巡回する。 ★作業箇所：別紙７参照

農場等管理業務処理要領の取扱いについて

○ビニールハウス等管理業務（冬期間10月～3月）

No.2

業 務 場 所	業 務 内 容	作 業 手 順	作 業 回 数 ・ 留 意 点 等
各ビニールハウス	・ 灌水	・ 予め指定された鉢やポット苗等に水をやる。 ・ 各ビニールハウス内の草花等に水をやる。	・ 毎朝9時00分頃までに完了するように行う。 ・ 灌水は鉢縁から行い、葉上灌水は行わない。
	・ 換気及び温度管理	・ ハウス内の温度を最低15℃～25℃に保つよう、ボイラー等 の暖房機の温度調節を行う。	・ 午前中1回、午後2回、各ビニールハウスを巡回し、換気の状態と温度を点検した上で、必要に応じて、温度を調節する。 ・ 次の時間帯の温度を記録する。 7時頃、12時頃、16時頃
	・ 栽培管理 ・ 堆肥散布	・ 作物の生育に応じた栽培管理を行う。収穫等の業務を行う。 ・ ポータブル式石油暖房機については、適宜燃料を補充する。	・ 栽培管理、堆肥散布は適宜行う。
	・ 除草（ハウス内）	・ ハウス内の雑草を除去する。 ・ 除去した草は、所定の場所に廃棄する。	・ 適宜行う。 ★作業箇所：別紙7参照
	・ 通路清掃	・ 通路は常時清掃する	・ 適宜行う
	・ 病虫害防除	・ 予め指定された鉢花等に指定された薬剤で防除する。	・ 適宜行う
	・ 除雪（ハウス等出入り口及び周辺）	・ 出入り口及びその周辺について、除雪車が処理できない部分の除雪を行う。 ・ 除雪車が入らない程度の降雪があった場合や、日中に降雪（10cm以上）があった場合は、出入りに支障がないよう適宜除雪する。 ・ 春のハウス内除雪については適宜指示する。	・ 出入り口の除雪は8時00分までに行い、そのほかは適宜行う。 ・ 降雪状況の最終確認は16時00分とする。 ★作業箇所：別紙7参照
	・ 施設・設備の点検	・ 業務終了前に施設、設備に異常がないかを確認し、異常を発見したときは、直ちに業務担当員に連絡するとともに、業務日誌に記録する。	・ 点検は、15時30分から16時00分の間で行う。
	・ 農機具の整備及び管理	・ 農機具の適正な整備管理を行う。	・ 適宜行う
各農場	・ 見回り	・ 農場等に異常がないかを見回りし、異常を発見したときは、直ちに担当教員に連絡するとともに、業務日誌に記録する。	・ 11時30分から12時00分の間及び除草等の業務がないときに巡回する。 ★作業箇所：別紙7参照
実習棟A 実習棟D 実習棟E	・ 作物の保存管理 ・ 選別出荷作業 ・ 育苗土壌準備 ・ 小農具の整備 ・ トラクター等の清掃 ・ 米の保存管理 ・ 精米出荷作業	・ 作物の適切な管理をおこなう。 ・ 出荷に備えた選別作業を行う。 ・ 作物の生育に適した土壌を作成する。 ・ 農具・トラクターの整備・清掃を実施する ・ 稲の乾燥及び精米 ・ 米の適切な保管管理をおこなう。	・ 適宜行う。 ★作業箇所：別紙7参照

農場等管理業務処理要領の取扱いについて

◎祝日・週休日等用

○ビニールハウス等管理業務（夏期間4月～9月）

No. 3

業 務 場 所	業 務 内 容	作 業 手 順	作 業 回 数 ・ 留 意 点 等
各ビニールハウス 畑（苗畑・野菜畑） 水田	・ 灌水	・ 各ビニールハウス内の草花等に水をやる。	・ 毎朝 8 時00分頃までを目途に行う。 ・ 灌水は鉢縁から行い、葉上灌水は行わない。
	・ 換気及び温度管理	・ ハウス内の温度が25℃を超えた場合、換気扇及び側窓等 の開閉を行い、温度を調節する。	・ 午前中 1 回、午後 2 回、各ビニールハウスを巡回し、換気の状態と温度を点検した上で、必要に応じて、温度を調節する。 ・ 次の時間帯の温度を記録する。 7時頃、12時頃、16時頃
	・ 栽培管理・土壌の準備	・ 作物の生育に応じた栽培管理・土壌の準備を行う。（防除含む。）	・ 適宜行う。
	・ 施設・設備の点検	・ 業務終了前に施設、設備に異常がないかを確認し、異常を発見したときは、直ちに業務担当員に連絡するとともに、業務日誌に記録する。	・ 点検は、16時30分から17時00分の間で行う。
	・ 農機具の整備及び管理	・ 農機具の適正な整備管理を行う。	・ 適宜行う
各農場	・ 見回り ・ 戸締まり	・ 農場等に異常がないかを見回りし、異常を発見したときは、直ちに担当教員に連絡するとともに、業務日誌に記録する。	・ 11時30分から12時00分の間に巡回する。

○ビニールハウス等管理業務（冬期間10月～3月）

業 務 場 所	業 務 内 容	作 業 手 順	作 業 回 数 ・ 留 意 点 等
各ビニールハウス	・ 灌水	・ 各ビニールハウス内の草花等に水をやる。	・ 毎朝 8 時00分頃までを目途に行う。 ・ 灌水は鉢縁から行い、葉上灌水は行わない。
	・ 換気及び温度管理	・ ハウス内の温度を最低15℃～25℃に保つよう、ボイラー等 の暖房機の温度調節を行う。 ・ ポータブル式石油暖房機については、適宜燃料を補充する。	・ 午前中 1 回、午後 2 回、各ビニールハウスを巡回し、換気の状態と温度を点検した上で、必要に応じて、温度を調節する。 ・ 次の時間帯の温度を記録する。 7時頃、12時頃、16時頃
	・ 栽培（育苗）管理 ・ 堆肥散布	・ 作物の生育に応じた栽培（育苗）管理を行う。（防除含む。）	・ 適宜行う。
	・ 施設・設備の点検	・ 業務終了前に施設、設備に異常がないかを確認し、異常を発見したときは、直ちに業務担当員に連絡するとともに、業務日誌に記録する	・ 点検は、15時30分から16時00分の間で行う。
	・ 除雪（ハウス等出入り口及び周辺）	・ 出入り口及びその周辺について、除雪車が処理できない部分の除雪を行う。 ・ 除雪車が入らない程度の降雪があった場合や、日中に降雪（10cm以上）があった場合は、出入りに支障がないよう適宜除雪する。	・ 出入り口の除雪は8時00分までに行い、そのほかは適宜行う。 ・ 降雪状況の最終確認は16時00分とする。
	・ 農機具の整備及び管理	・ 農機具の適正な整備管理を行う。	・ 適宜行う
各農場	・ 見回り ・ 戸締まり	・ 農場等に異常がないかを見回りし、異常を発見したときは、直ちに担当教員に連絡するとともに、業務日誌に記録する。	・ 11時30分から12時00分の間に巡回する。

○ビニールハウス等管理業務（冬期間10月～3月）

実習棟A 実習棟D 実習棟E	<ul style="list-style-type: none">・作物の保存管理・選別出荷作業・育苗土壌準備・小農具の整備・米の保存管理・精米出荷作業	<ul style="list-style-type: none">・作物の適切な管理をおこなう。・出荷に備えた選別作業を行う。・作物の生育に適した土壌を作成する。・農具の整備を実施する・稲の乾燥及び精米をおこなう。・米の適切な保管管理をおこなう。	<ul style="list-style-type: none">・適宜行う。 ★作業箇所：別紙7参照
----------------------	--	---	--